# 農場HACCP推進農場として
# 第一次指定を受けました(県内初)

山口農林事務所畜産部
平成23年６月10日

国内での伝染病発生や食中毒、食品偽装表示など畜産物の安全性への関心の高まりを背景に、平成19年、家畜の生産段階においてもHACCP認証基準が策定されました。

HACCPは、もともと宇宙食の安全を確保するため、NASAで開発されたものです（HACCP：危害要因分析必須管理点の頭文字で食品製造工程上の安全性を確保する管理システムです)。

中部家畜保健衛生所では、管内の採卵養鶏農場で、安全な鶏卵を供給する手法である、HACCPを構築するための取り組みを指導してきました。

このたび、指導養鶏場が第1回指定審査員会における審査の結果、県内初の農場HACCP推進農場として指定されました。

今後も、引き続き指導・支援を行い、他農場への波及につなげる予定です。

今回、指定された国内の25農場は社団法人中央畜産会のＨＰに掲載されています。

毎月の推進会議

鶏舎内